

「後見業務における スーパービジョンの意義（仮）」



社会福祉士が専門職として後見業務に携わるとき、後見人等に求められること は何でしょうか。「本人に寄り添うこと」「本人の意思を尊重すること」「本人を支える親族や支援関係者と良好な連携ネットワークを構築すること」。それらの目的は、「本人が望む本人らしい生活の維持継続を実現するため」ではないでしょうか。明確な言動で評価を受ける機会が決して多くはない後見業務において、スーパービジョンを学び、実践に取り入れることは、私たちにとって大きな力となります。スーパービジョンをどのように理解しているか、目から鱗の機会となる本研修にぜひご参加ください。

講師：福山 和女 氏（ルーテル学院大学 名誉教授）

日時：2019年 4月14日（日）

9：30～11：30 受付9：00より

**会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
センター棟 417号室**

<内容>

後見業務にスーパービジョンの機能を意識化して取り入れることを学ぶ

<対象>

- | | |
|------------------------------|---------|
| ① ぱあとなあ東京会員で集合型倫理研修として受けられる方 | 無料 |
| ② ぱあとなあ会員で継続研修として受けられる方 | 1,000 円 |
| ③ ぱあとなあ東京会員以外 | 2,000 円 |

お振込みいただいた受講料の返金はできかねますのでご了承ください。

<定 員> 250名 ①の方を優先して受け付けますので、早くにお申込みいただいても参加できない場合があります。

<申込方法> Webにて。下記のURLへアクセスしていただき、お申し込みください。

URL: <https://formcreator.jp/answer.php?key=WkMsoFRnZm2QQIt7hpxQAw%3D%3D>

※お申込み画面に入力しただけでは、申込みとなりません。

入力後、必ず画面下部の「確認する」ボタンを押して、入力内容をご確認の上、画面下部の「送信する」ボタンを押してください。

（受付完了後、自動返信メールが届きます。）



<申込締切> 3月26日（火）まで

<受講決定> 3月29日（金）までに受講料の振込方法とともにお知らせいたします。

* この日を過ぎても連絡がない場合はお手数ですがぱあとなあ事務局までご連絡ください。

メール partnerjimu@tokyo-csw.org お問い合わせは、ぱあとなあ東京事務局まで